

# 上級オラクルセッション★マニュアル

## もくじ

項目をタップすると目的のページへジャンプできます♪

|                                           |    |
|-------------------------------------------|----|
| <u>他者リーディングセッションの主な流れ</u> . . . . .       | 2  |
| <u>挨拶・お礼・自己紹介</u> . . . . .               | 3  |
| <u>クローズドクエスチョン+オープンクエスチョン</u> . . . . .   | 3  |
| <u>本日のセッションの説明</u> . . . . .              | 9  |
| <u>ヒアリング（カウンセリング）</u> . . . . .           | 10 |
| <u>ご相談内容の確認</u> . . . . .                 | 13 |
| <u>オラクルカードリーディング</u> . . . . .            | 14 |
| <u>このリーディングで大丈夫か？ご質問は？の確認</u> . . . . .   | 15 |
| <u>お礼を述べてセッション終了</u> . . . . .            | 15 |
| <u>解決策をうまくリーディング出来なかった時の奥の手</u> . . . . . | 16 |
| <u>上級オラクルセッションマニュアルの補足</u> . . . . .      | 18 |
| <u>著作権と教材の使用ルールに関する表記</u> . . . . .       | 20 |

## 他者リーディングセッションの主な流れ

- ① 挨拶・お礼・自己紹介
- ② クローズドクエスチョン＋オープンクエスチョン
- ③ 本日のセッションの説明
- ④ ヒアリング（カウンセリング）
- ⑤ 相談内容の確認
- ⑥ オラクルカードリーディング
- ⑦ リーディング結果への理解度確認・質問がないかを確認（ヒーリング）
- ⑧ お礼を述べて（レビューをお願いするのもよし）

上記は、オラクルカードセッションにおける、理想的な上級セッションの流れ（全8ステップ）になります。スキルアップの参考にして頂けると幸いです。

セッションの流れには正しい間違いはありませんが、このステップでセッションを進めていけば、今持てる力を、最大値に近いレベルまで発揮することができます！  
上級レベルのテクニックも一部、解説をしているので、ちょっと難しい部分もありますが、ご参考程度に(\*'▽'\*) それでは、次のページからは、各ステップについて、1つずつ順に解説していきます。じっくりご覧ください。

[▶▶もくじへ戻る](#)

## ① お礼・挨拶・自己紹介

第一印象はやはり大切です。（たとえ顔を出さなくても）笑顔で、優しく、人懐っこさも出しながら、丁寧に挨拶する感じです。

- 『〇〇サロン、オラクルカードリーダーの〇〇です♡』
- 『今日は貴重なお時間を作ってくださいありがとうございます♡』
- 『お話しできるのを、すごく楽しみにしていました～♡』
- 『予定では〇〇分のセッションになりますが、どうぞよろしくお願いします♡』

## ② クローズド クエスチョン + オープンクエスチョン

### クローズドクエスチョン

「YES」か「NO」で答えるだけの質問や、一言だけ答えてもらったら終わってしまう質問のことを、「クローズドクエスチョン」と言います。「クローズドクエスチョン」は、話が展開しないので仲良くなりにくく、無表情で質問を連続すると尋問みたいになってしまいます。そのため、「②クローズドクエスチョン」と「③オープンクエスチョン」とを交えながら、話題を広げつつ、お互いにオープンマインドで楽しくお話しができるようにします。

### 【質問例】クローズドクエスチョン（実際はこんなに質問攻めしません）

- 「お名前の読み方は〇〇さんでよろしかったですか？」
- 「それじゃ、“〇〇さん” って、呼びしてもいいですか？」

[▶▶もくじへ戻る](#)

- 「わぁ～♡ ○○さん♡ ありがとうございます♡」
- 「私は熊本県に住んでいまして、最近だいぶ温かくなって過ごしやすくなってきましたが、そちらはどうですか？」
- 「あ、○○さんのお住まいはどちらのほうですか？」
- 「ネット検索でサロンを見つけてくださったんですか？」
- 「ブログからお申込くださったんですかね？ちょうど、モニター様割引イベントをやっていたところで、○○人だけの限定募集だったので、見つけてくださって本当によかったです！」
- 「あ、○○さんもアメブロやってらっしゃるんですか！私は、まだ始めて○○日くらいなんですけど、○○さんはアメブロ歴はもう長いんです？」
- 「わぁ～すごい！長いですね！スピ系のアメブロの人とかもよく見てるんですか？」
- 「お～！私も見えています！スピリチュアル系がお好きなんですか！？」
- 「お～！じゃあ、今ではもうスピリチュアルが趣味みたいな感じで！？」
- 「うんうん、ちなみに、目に見えないものが見えたことってありますか？」
- 「あ、ちょっと気になったんですけど、すいません聞いていいですか？今、お仕事もされているんですか？」
- 「天使とか妖精さんとか、好きな光のガイドさんはいますか？」
- 「○○○のご相談ならば、妖精さんの得意分野なのですが、妖精さんからメッセージをもらおうとさらに良さそうですが、それでいいですか？」
- 「リーディングのセッションをこれまでも受けたことがありますか？」
- 「場合によっては、予定時刻で終わらないこともありますけど、大丈夫ですかですか？」

[▶▶もくじへ戻る](#)

## オープンクエスチョン

話が展開して広がっていく質問のことを「オープンクエスチョン」と言います。クローズドクエスチョンでYESやNOなどで答えてもらった回答に対し、さらに話を広げて盛り上がるのもいいですし、YESやNOや一言だけでは答えられないような、頭で考えて答えなきゃならない質問をするのがオープンクエスチョンです。オープンクエスチョンのコツとしては、お客様に興味を持つことが大切かなと思います。相手に興味がない時は質問が思い浮かびにくいのですが、相手がどんな人なのか興味があれば、自然にいろいろと聞きたくなるのが人間です。そして、自分に興味を持ってくれる相手に好感を持ってしまうのも人間です。「この人はどんな人なのだろう？何が好きなのだろう？何に悩んでいるのだろう？どんな夢があるのだろう？」と、いろんなことに興味津々で聞けるようになれば、わずか5分でも、お客様が打ち解けやすいと思います。

## お客様と仲良くお話するコツは？

- お客様の好きなものに興味を持って質問する
- お客様にとっての身近なことに興味を持って質問する
- お客様にたくさんしゃべってもらう
- お客様の良いところをさがす
- お客様の得意そうなものに関する助言をもらう
- 親近感を持ってもらえるような話題を作る
- 話しやすくて明るくて気さくな雰囲気

▶▶[もくじへ戻る](#)

**【質問例】オープンクエスチョン（会話が続きやすい）**

- 「広島県の呉市にお住まいなんですね。広島は原爆ドームと宮島は行ったことがあるんですけど、呉市はまだ行ったことがないんですよ～。どんなところなんですか？」
- 「わぁ～すごい！Instagramのベテランさんだったんですね！私はInstagramをどう活用しようか、とか、どう楽しもうか、とかも、まだあんまりわからない状態なので、何か面白いものがないかなぁと探しているんですよ。〇〇さんは、Instagramでどんなものをみられています？」
- 「スピリチュアルを好きになったきっかけって何でしたか？」
- 「スピリチュアルに、どんなことを期待したいですか？」
- 「将来どんなことを叶えたいですか？」
- 「それを叶えたい理由は何ですか？」
- 「コールセンターのお仕事ですか！すごいですね！だから会話がとても上手なんですね！すごく尊敬します♪どうやったら〇〇さんみたいにお話し上手になれるですか？」

お客様と仲良くなる心理学的な質問術がY o u T u b e 動画にもあります。

質問上手になりたい方は、こちらの短い動画がわかりやすいと思います。

[https://www.youtube.com/watch?v=g6W0\\_Da\\_PpA](https://www.youtube.com/watch?v=g6W0_Da_PpA)

▶▶もくじへ戻る

<https://therapist-school.net/Magickalmoon/>

**【例】オープン と クローズド を織り交ぜた会話**

- 『〇〇サロン オラクルカードリーダーの〇〇です♡』
- 『今日は貴重なお時間を作ってくださいありがとうございます♡』
- 『よろしくお願いします♡』
- 『えっと、お名前は〇〇さんと呼びしてもいいですか？』
- 『あ、〇〇さんと言えば、芸能人（アニメ、スポーツ）の〇〇さんを今急に思い出してしまいました（笑）』
- 『〇〇さんと言えば、〇〇のアニメに出てくる〇〇ちゃんっていうキャラクターがいて、そのアニメが好きで、よく見ていました（笑）〇〇ちゃんって頑張り屋さんでおちゃめで可愛いなんですよ～（笑） 観たことありますか？』
- 『じゃあ、〇〇さんは、他に、何かご趣味とかってありますか？』
- 『〇〇〇〇ですか？！』
- 『お～！私は〇〇をまだやったことがなくて全然知らないんですけど、〇〇は面白いですか？』
- 『わぁ～そうなんですか！面白そう！どこでお勉強されたんですか？』
- 『おぉ～それはすごい！』
- 『いい情報を聞けて良かったです！ありがとうございます～』
- 『あ、私は〇〇県〇〇市というところに住んでいるんですけど、〇〇さんはどちらの方ですか？』
- 『わぁ～千葉県ですか。めっちゃ都会ですね！私、田舎者なので憧れます（笑）』
- 『千葉県で有名なものといえば・・・、えーと・・・なんでしたっけ？』
- 『あああ！そうでした！ディズニーランド！行ってみたいですね～！』

---

[▶▶もくじへ戻る](#)

- 『やっぱり千葉県に住んでいると、ディズニーランドも行きまくりですか？（笑）』
- 『あれ？意外とインドア好きさんなんですか？』
- 『おお～インドアさん！私もです！なんか親近感があって嬉しい（笑）』
- 『あ、そうだ！〇〇さんって叶えたい夢ってありますか？インドアで叶う夢とかでもなんでも大丈夫ですけど、今日のセッションにも関係するので、望みとか夢を教えてくださいば～』
- 『おお～人の役に立てるようになりたいんですね！素晴らしい夢ですね。実は私もそう思って今のお仕事を始めたので、それ、すごくわかります～』
- 『じゃあそれが叶うように頑張ってリーディングがんばりますね☆ありがとうございます♡』
- 『じゃ、そろそろ、今日の本題のリーディングについて少し説明させてもらってもいいですか？』

---

オープンクエスチョンの練習をすれば、上手になってくるはずですよ。

ネットなどでオープンクエスチョンや、初対面の人と仲良くなる会話のコツを探して、身につけておくと、他者リーディングセッションですごく役に立ちます。

[▶▶もくじへ戻る](#)

### ③ 本日のセッションの説明

これは、簡単に説明しておくだけで大丈夫です。

- 『今日は、オラクルの力を使って、〇〇さんのお好きなガイドさんから、〇〇さんへ向けての、光のメッセージを降ろさせていただいていただきますね』
- 『リーディング中も、何か質問したいなって思ったら、遠慮なく聞いてくださいね』
- 『私はチャネリングに集中すると、どんどん喋るタイプなので、“ここがわからないなあ～”とか、“このメッセージはわかりづらいなあ”って思った時も、遠慮せずに聞いてくださいね！質問して頂いた方が、追加のメッセージとかももらえることがありますので、わからない時や確認したいことがあれば、ぜひ聞いてくださいね』
- 「あと、時間延長は最長で15分までとさせていただきますので、予めご了承ください」
- 『では、早速ですけど、今日のご相談内容を伺っても良いですか？』

本日のセッション説明が終わったら、ご相談内容を聞きます。相談内容を聞く時、**初級と上級**は、それぞれ、カードリーダーの対応が異なりますので、次のページでそれを解説しています。（内容がちょっと小難しいかもしれません）

[▶▶もくじへ戻る](#)

## ④ ヒアリング（カウンセリング）

ガイドさんに質問する時に、もし質問内容がモヤッとしていた場合、モヤッとした抽象的なメッセージが降りてくる可能性が高くなります。お客様には抽象的なメッセージはわかりづらいでしょうから、ハッキリとしたわかりやすいメッセージをもらうためにも、質問をしっかりと明確にします。

「ガイドさんに何を一番聞きたいのか？」

「誰が、どのように困っていて、それを解決して、どうになりたいのか？」

「現状はどういう状態で、どんな素晴らしい未来を実現したいのか？」

「本心でそれをやりたいのか？本当は嫌がってはいないか？」

それらをじっくり吟味しつつ、お客様の本音が何なのかをしっかりと特定してから、リーディングを開始すれば、お役に立てるメッセージが頂けると思います。

オラクルカードリーディングセッションで、お客様の相談内容を聞く時に使える、オラクルリーディングセッションの傾聴技術は、一応2種類あります。

- **【上級傾聴スキル】ヒアリング**

傾聴＋うなずく＋オウム返し＋質問を最大限まで明確にする質問の仕方

- **【初級傾聴スキル】カウンセリング**（※セッションの8つの極意を参照）

傾聴＋うなずく＋理解する＋同意する＋寄り添う＋安心感＋質問を明確にする

[▶▶もくじへ戻る](#)

## 上級傾聴「ヒアリング」

上級の傾聴スキルには、下記の4つのポイントがあります。この4つがちゃんとできるようになれば、リーディングがすごくやりやすくなります。

### 1. 傾聴する

カードリーダー側が質問し、お客様はそれに回答しますので、「そうなんですね」「ふんふん」「なるほど」と言いながら、うなずくだけになります。

### 2. うなずく

ちょっと大げさなくらい、ゆっくり首を縦に振って、大きくうなずきます。

### 3. オウム返し（やり過ぎない程度に）

お客様の発言に対して、「同じような言葉」で時々オウム返しすることで、ちゃんと話を聞いているのが相手に伝わります。（生返事っぽく聞こえると、相手は、「ちゃんと話聞いてくれてる？」となるので、その対策のためです。

### 4. 悩み/望みを最大限に明確にするために詳しく質問する

- ・今どういう状況なのか？「具体的に深堀する」
- ・何に対して、どう困っているのか？「具体的に深堀する」
- ・この先どうなりたいのか？「具体的に深堀する」
- ・本当に本心なのか？「具体的に深堀する」
- ・それはワクワクする望みなのか？「具体的に深堀する」

[▶▶もくじへ戻る](#)

オラクルカードリーダーが投げかける質問に対して、お客様に、情景・感情・感覚などを思い浮かべて明確にしてもらい、そのイメージをオラクルカードリーダーにも教えてもらいます。上級傾聴のテクニックは、教材や動画ではコツを掴みにくい繊細なテクニックや、実践練習が必要なテクニックもいくつかため、通話しながらレッスンを受ける方にしかご指導ができない内容です。通話レッスンがない方は、詳しくご教授ができなくて申し訳ありません（謝）

「セッションの8つの秘伝の極意」のテキスト教材では、誰でもすぐできる【初級スキル】である「**お客様に同意する**」ことをご紹介していました。

上級傾聴では「お悩みにしっかり傾聴」し、基本的に同意せずに「質問の答えを深掘り」し「答えを**最大限**まで明確にする」

「④」のヒアリング（カウンセリング）のステップは、お客様にしゃべってもらうターンですが、ここから下は、【8つの秘伝の極意】とは多少異なるテクニックについて書きます。

お客様には基本的に共感や同意をせずにお話を聞くだけのほうが、チャネラーとしては一流かなと個人的には思います。というのも、**お客様と同じ目線に立ちすぎると、オラクルカードリーダー側も、お客様と同じ視点でしか、物事が見えなくなることもあるため、お客様が抱えている「問題点」「思い込み」「ブロック」「不要な価値観」などを見つけにくい場合があります。**つまり、お客様に共感し過ぎると、リーディング自体は、多少やりにくくなる可能性もあるわけです。

[▶▶もくじへ戻る](#)

そのため、オラクルカードリーダーが初級レベル→上級レベルのリーディングにスキルアップしたい時には、できるだけ同意や共感を控えて、「第3者視点」を意識し、【傾聴】 + 【うなずく】 + 【オウム返し】 + 【質問】、これらに専念すると良いでしょう。

セッションの8つの極意でご紹介している「お客様に同意するテクニック」は、あくまでも、初心者～中級者の段階で使えるスキルです。お客様に対して同意や共感をすれば、リーディングに自信がない初心者カードリーダーさんでも受け入れてもらいやすく、安心してもらいやすく、お客様と仲良くなりやすいので、自分自身がセッションに慣れるまでは、今すぐに身につけられるテクニックとして役に立ちます。

「同意や共感して、優しくして、お客様満足度を上げる」のは、自信がない初心者のうちだけにしたほうが、きっと良いのかなと思います。確かに、同意や共感や優しい言葉は実践でもかなり使えます。ただ、そればかりだとお客様から依存されやすくもなります。お客様の問題を解決方向へ素早く導ける高いスキルをもつセラピストを目指すならば、第3者的な視点と、質問傾聴スキルをさらに磨けば、もっとお客様のお役に立てるようになるので、すごくオススメです。

## ⑤ ご相談内容の確認

相談内容を整理し、「この質問でガイドさんに聞きますか〜？」と確認します。

[▶▶もくじへ戻る](#)

## ⑥ オラクルカードリーディング

### 1. 光のガイドを呼んでしっかり繋がる

お客様とちょこちょこお話ししていると、チャネリングが切れやすいので、切れたと思ったら、リーディング最中でもつなぎ直すほうが安定します。

### 2. カードを引く（1枚～3枚ほど）

1枚目・・・現状 原因 思い込み 不要な価値観 恐れ 不安 ブロック

2枚目・・・解決のアドバイス、ヒント、対策、方法、次のステップ

3枚目・・・実現可能な素晴らしい未来、アドバイスを実行した先の未来

**1枚**しか引かないワンカードリーディングのセッションの場合は、お客様が聞きたい質問で1枚引きます。3枚以上が、本格的なオラクルカードリーディングですが、まだ自信がない人はワンカードでもよいでしょう。

3枚リーディングの**1枚目**は、潜在意識のネガティブな設定も見つけることができます。

**2枚目**は、お客様と同じ視点でカードを見ても解決策はあまり見つかりませんので、第3者視点も意識しつつ、イラストから感じるヒントを受け取ります。

たとえば、お客様が持っている、不要な思い込みや、不要な価値観、違う考え方などが思い浮かんだらリーディング成功。恐怖心か、不安感を和らげるため

[▶▶もくじへ戻る](#)

には、どうしたらいいのか？ブロックをなくすためにはどうしたらいいのか？  
のようなことへのアイデアを思いついたらリーディング成功。具体的な実践方法が思いついたらリーディング成功。もしヒントしか受け取れなくても、ヒントが受け取れたら一応成功なので、受け取れた範囲でお客様にもお伝えします。

**3枚目**は、解決した先で待っている未来ですが、ちゃんと実践してもらえたらちゃんと実現できる未来の情報が出てきます。複数枚のリーディングの場合も、1枚ずつ引いてもOKで、3枚とも一気に出してもOKです。読み取れない時は追加でカードを足していきます。

## ⑦ このリーディング内容で大丈夫か？ご質問は？の確認

「このガイダンス（アドバイス）で実行できそうですか？」

「ここまでで、何かご質問はありますか？」

### ※リーディング中もお客様に質問はないか時々確認するのがオススメ

お客様に確認して、追加でカードを引いたほうがよさそうなら引きます。

アドバイスをもらっても、お客様がアドバイス通りに行動するのが難しいようなら、別のアイデアをお伝えした方が良いので、「〇〇さんに一番合う方法を教えてください！」という質問で、カードを引くと良いでしょう。

## ⑧ お礼を述べてセッション終了

大体ご納得いただけたら、セッションを終了。（またはヒーリング）

[▶▶もくじへ戻る](#)

**解決のアドバイス、解決のヒント、できる対策や方法、次のステップ**は、慣れるまでリーディングが難しいと感じるかもしれませんので、セルフリーディングで練習すると良いと思います。第3者の視点（ガイドさんの視点など）でリーディングすると、新しい視点や、新しい気付き、新しい考え方、新しいアイデアなどが浮かびやすくなります。あとは、他のオラクルカードリーダーさんの動画を視聴して、今までの自分とは違う「考え方」を見つけたり、新しい視点が増えれば、さらにリーディングしやすくなります。1つの物事に対して、2つ3つの違う捉え方や「ノンデュアリティ」を知っていると超便利ですよ☆

これらの技術は、イリュエル月音が7年間かけて、いろいろ試行錯誤しながら検証し、よりお客様に喜んでもらえるように考案したものです。他のオラクルカードリーダーさんのセッションを受けたことがある方ならわかると思いますが、セッションの流れが他の先生とは違うと思います。このテキストには、他のオラクルカード講座では学べない細かい傾聴・質問のテクニックが入っているので、やはり実践もやったほうが良いと思います。この流れでマスターできれば、一般的なオラクルカードリーダーさんには、なかなかマネできない上級スキルを身につけることができます！このテキストには、すごく使えるテクニックがたくさん書いてあります！

一気に覚えられないと思うので、何度でも読み返してみてくださいね☆ 練習しながら1つずつでいいので、実践で使えるテクニックを増やしていけば、確実にスキルに磨きがかかります！

[▶▶もくじへ戻る](#)

## 解決メッセージをうまくリーディング出来なかった時の「奥の手」

- 「〇〇さんの今の状況にピッタリのヒーリングが流せますが、受けてみますか？」
- 「〇〇さんには、月の女神のエネルギーワークがすごくよさそうですが、よかったらやってみますか？」「願いが叶いやすいので、ご興味があるなら教えますよ〜♡」
- 「感謝できるものにたくさん意識を向けるような、感謝のワークってやってますか？」
- 「信じていることは現実化するので、良いものだけを信じると人生が変わりますよ」
- 「ガイドさんに願いごとをする方法はご存じですか？」「知りたいですか？」
- 「〇〇さんの望みが叶うように、私からもガイドさんたちをお願いしておきますね」
- 「ガイドさんの守護が必要ですか？」「守護をお願いしておきますか？」
- 「ガイドさんに導きを依頼しますか？」「導いてくれるように私が依頼しましょうか？」
- 「いい先生を知っているんですけど、専門の先生のご紹介は必要ですか？」
- 「〇〇さんに超お勧めのアチューメントがあるんです！聞いただけ聞いてみますか？」
- 「パワーストーンはお持ちですか？」「遠隔で御守りを作って差しあげましょうか？」
- 「お部屋の中のネガティブなエネルギーを遠隔で浄化しましょうか？」

ご満足いただける方法は、リーディングだけではありませんので、万が一、リーディングがうまくできなくても、他のことでお役に立てば、お客様は結構満足されます。自信がない方は、SNSとかで探せば、同じように練習したい人が結構いると思いますので、スピ仲間と練習会するのもおすすめです。それか、最初の何回かは無料でもいいので、ちょっと慣れるまで誰かに練習させてもらおうと良いと思います☆ 何度か他者リーディングしたら、結構早い段階でセッションに慣れちゃうと思いますので、ぜひやってみられてくださいね☆

[▶▶もくじへ戻る](#)

## セッションマニュアルの補足

セッション時間に関しては、どのくらいリーディングに慣れているかによって、速度が違います。お話し好きのお客様だったら長くなりますし、逆に物静かに聞いているお客様の場合は、短くなる時もあるので、セッション時間は様々です。どのくらいのセッション時間が必要かは、時と場合によりけりですね。イリュエル月音ならば、1つのご相談につき、上級傾聴・質問・5分ヒーリング込みで、45分くらいあれば、大体全部終わるかな〜？といったところです。初心者カードリーダーさんや、ヒーリングも流したい場合は、さらに時間がかかると思いますので、ご心配な場合は、90分間セッションくらいから、試しに始めてみるとよいのかな〜と思います。

### ● クローズドクエスチョン+オープンクエスチョン

お客様にとって、話しやすいカードリーダーの印象を持っていただくために、クローズドとオープンクエスチョンで、**5分**くらい雑談すると良いでしょう。

### ● ヒアリング（カウンセリング）

予定しているセッション所要時間が短い場合は、あまり相談内容を明確にする時間がないと思いますので、時間がなければサラッと聞くだけになると思います。上級傾聴をおこなう場合は、**15分くらい**かけてしっかりと悩みや理想的な未来のヴィジョンなどを明確にし、何をガイドさんに質問するかをばっちり決めた上で、リーディングを始めるほうが、「はっきりとわかりやすいメッセージ」を受け取れると思います。

[▶▶もくじへ戻る](#)

- **オラクルカードリーディング**

ある程度リーディングに慣れていれば、傾聴後は、30分間で2つくらいのお悩み内容もリーディングできる感じで、カードの枚数は、1つのお悩みにつき3枚で十分になり、もっと慣れると1枚だけでも3枚分の情報量が一気に降りてくるようになるかもしれません。実戦経験を積むと、引くカードの枚数は、みんな減りますね（笑）

- **リーディング結果への理解度確認・質問がないかを確認**

リーディング内容をお客様に伝えている最中も、お客様がちゃんとしっくりきているか？理解できているか？質問はないか？実行できそうか？お客様に無理なことをさせようとしていないか？など、時々でも確認したほうが良いように思います。お客様を置いてけぼりにしないように、言葉のキャッチボールをちょこちょこやっていくのがお薦めです。一方的にお話ししないように、コミュニケーションをちゃんと取りながら、リーディングを進めていきます。そして、リーディングが大体終わったら、「このリーディング内容で、大丈夫か？」「行動していけそうか？」などを確認します。

- **エネルギーヒーリング**

オラクルカードリーディングとヒーリングを、セット料金で販売しても良いですし、ヒーリング無しでも問題ありません。リーディング後にリアルタイムでヒーリングを流してあげる方法と、のちほどコールインメソッドでお届けする方法もあります。お客様側としては、ヒーリングもセットで受けたい人のほうが割合的には多いように見えます。ヒーリングの種類は、お客様のご相談内容に合うエネルギーを選んであげるのが最も良いでしょう。

[▶▶もくじへ戻る](#)

## 著作権と教材の使用ルールに関する表記

- 上級オラクルセッション★マニュアルの「著作権」と「知的財産権」は、月と天使と妖精の森マジカルムーンのイリュエル月音にあります。当スクールの各教材（講座テキスト・マニュアル・ガイドブック・動画を含む）の他者へのお渡しや、複製販売、コピペ、文章の改変、ロゴ外し、ロック外し、情報の開示、類似教材の制作、記載内容の転載、及び、他サイトへのアップロード等は、全て禁止しています。
- マジカルムーンで、この教材を直接購入されていない人の閲覧を一切禁止します。当教材は他の人にはお渡しできませんので、ご購入者さまは、ご自分のお勉強の為だけにご使用ください。法律とルールを守ってご使用ください。
- 上級オラクルセッション★マニュアルに記載されている内容については、メールサポートはありません。通話レッスン以外では、当テキストの技術的なご質問には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 追加レッスンや追加講義を希望される方は、別途有料の[アフターフォローアップ講座](#)をご利用いただけます。
- 当テキストは、予告なく改訂版や修正版が出ることがあります。